

# 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

## ■ 第2次総合計画

基本方針(政策)	9	夢と希望を持って、未来に飛躍する人づくりを進めます
計画項目(施策)	31	芸術・文化を活かしたまちづくりの推進
〈施策分野〉		<芸術・文化>

所管部署	所管部署長の氏名
企画総務部	木村 嘉充
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

### 1. 総合計画で掲げている目的など **PLAN**

施策の目的	本市の貴重な歴史文化遺産や学術上価値の高い自然遺産を後世に継承し、学習と観光の両面からまちづくりに活かします。また、市民が質の高い文化・芸術に触れ親しむことができるようにするとともに、市民の主体的な文化活動を支援します。
施策方針(めざす姿)	本市の歴史遺産や伝統文化等の保存・継承を図るとともに、市民や文化団体の自主的な文化・芸術活動を支援し、市民の誰もが身近に文化・芸術に親しみ、質の高い文化を創造できる環境づくりを進めます。

#### 【参考】施策に関連する個別計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
京丹後市教育振興計画	子どもたちの社会を生き抜く力、心の豊かさを育み、市民が生涯を通して主体的に学びあうことのできる環境づくりを目指し、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として策定	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市文化財マスタープラン	市内に所在する多岐にわたる文化財を適切に保護し、その中から特に学術的に重要で、まちづくりの観点からも価値が高いと判断される史跡等文化財に対して、保存及び活用整備を進めるための方向性を示すもの	平成18年10月	計画期間の定めなし	
国史跡網野銚子山古墳整備基本計画	「丹後王国」を代表する国史跡網野銚子山古墳に関して、京丹後市史跡整備検討委員会を組織して専門的な立場、地元の立場からの検討を加えて基本計画を策定した	平成23年3月	当面の計画として概ね6年間	当面整備計画として概ね6年の計画も策定

### 2. 行政の主な取組と構成事務事業一覧 **DO**

### CHECK

行政の主な取組	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要				評価結果	
			H26決算額	H27予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	達成率	方向性
① 文化的資源の保存と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「丹後王国」とも称される古代丹後をはじめとする歴史や文化財を理解し、郷土への愛着と誇りを培います。</li> <li>○古代丹後の輝かしい歴史資産を観光資源として活用します。</li> <li>○先人の生きた証である文化財を守り、その歴史を後世に伝えます。</li> <li>○地域の伝統芸能等の保存・継承に努めます。</li> <li>○歴史講演会の実施や講座の開設を充実します。</li> <li>○網野銚子山古墳などの主な史跡の整備を図るほか、史跡の維持管理や公開するための環境整備に努めます。</li> <li>○京丹後市史編さん事業の調査成果の普及と地域づくり等への活用を進めます。</li> </ul>									
1	文化財保護審議会委員設置事業	文化財保護課	455	517(517)	市規定	単費	○	内部管理	B	現状維持
	文化財保護審議会を開催(4回)、文化財保護審議会の視察研修を実施									
2	文化財保護啓発事業	文化財保護課	2,853	2,038(2,018)	市規定	単費	○	サービス	A	拡大
	資料館での企画展示や文化財セミナー(3回)・「京丹後市博士」育成講座(12回)の実施									
3	文化財保護啓発事業【明許繰越】	文化財保護課	-	497(497)	平成26年度事業の一部を繰り越しして実施する事業					
	「丹後・東海地方の方言等文化交流事業調査報告書」の印刷製本経費									
4	市指定文化財等補助金	文化財保護課	2,000	2,500(2,500)	市規定	単費	○	維持管理	A	拡大
	文化財の修理保全事業に対して補助金を交付(14件)									
5	史跡等維持管理事業	文化財保護課	2,388	2,310(2,310)	国規定	単費	○	維持管理	B	現状維持
	史跡等の維持管理、指定文化財の補修・草刈等を実施(18か所)									
6	市史編さん事業	文化財保護課	2,965	-	市規定	単費	○	サービス	A	終了・廃止
	各種調査を実施し、自然環境の本文編、建築の資料編の発刊準備を実施									
7	市史編さん事業【明許繰越】	文化財保護課	700	7,850(7,850)	なし	単費	○	サービス	A	終了・廃止
	久美浜町内の神社(62か所)、寺社(27か所)の建築調査を行い、報告書(60部)を刊行									
8	文化財整理事業	文化財保護課	205	234(234)	市規定	単費	○	内部管理	B	現状維持
	市内4施設に保管している民俗資料と考古資料を旧竹野小学校へ移転									
9	遺跡整備事業	文化財保護課	8,459	17,145(9,245)	国規定	国・一部	含む	施設整備	A	拡大
	国史跡網野銚子山古墳の遺跡保護のため、用地の一部を購入(6筆)									
10	遺跡発掘調査等事業	文化財保護課	2,134	2,197(697)	国規定	国・一部	-	内部管理	A	現状維持
	丹後町域の遺跡分布調査し、遺跡台帳を整理、女布北遺跡を試掘調査し、調査報告書を刊行									
11	文化財保護一般経費	文化財保護課	769	578(578)	なし	単費	○	サービス	B	現状維持
	文化財保護関係団体への負担金支出、関係団体への補助金交付及び施設の維持管理									
② 文化芸術に触れる機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料館施設の整備・充実に努めるとともに、資料館・文化館での文化財の展示会を開催します。</li> <li>○優れた文化・芸術に親しむ機会を充実します。</li> </ul>									
12	芸術文化事業	社会教育課	34,300	36,300(32,300)	なし	府・一部	含む	サービス	A	拡大
	市民が優れた芸術文化に触れる機会提供のため、文化活動団体へ補助金交付									
13	郷土資料館管理運営事業	文化財保護課	1,759	5,025(5,003)	市規定	単費	○	維持管理	A	統合(整理)
	網野郷土資料館の維持管理と運営(入館者数904人)									
14	古代の里資料館管理運営事業	文化財保護課	10,363	10,309(9,689)	市規定	単費	○	維持管理	A	現状維持
	丹後古代の郷資料館の維持管理と運営(入館者数3,124人)									

15  指定管理施設運営事業 琴引浜鳴き砂文化館の維持管理・運営(入館者数9,572人)	文化財保護課	10,766	7,785 (7,785)	市規定	単費	○	サービス	A	現状維持
16  丹後展開催事業 京都文化博物館(京都市)で、交流、伝説、霊地、モノづくりをテーマにした展示会を開催	文化財保護課	-	28,736 (22,536)	新規事業					
③ 文化・芸術活動への支援 ○ 市民が企画・参加する舞台、芸術活動を支援します。 ○ 文化・芸術活動に関する情報提供を充実します。									
17  文化のまちづくり推進事業 京丹後文化のまちづくり実行委員会実施の郷土芸能祭費用の支援、(公財)京丹後文化事業団が行う研究費用の支援	企画政策課	-	465 (465)	新規事業					
		80,116	124,486 (104,224)						

【参考】総合計画で掲げている市民等の役割

市民等の役割	① 郷土の歴史、文化財を理解し、子どもや観光客に丹後の歴史や魅力を発信します。 ② 積極的に文化・芸術に親しみます。
--------	---

【参考】個別計画で掲げている目標値

指標名	説明・備考	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度		
京丹後市教育振興計画								
文化協会加盟サークル数		団体	170	H25	167	H26	200	H36
文化財セミナー、京丹後史博士講座等の文化財事業参加者数		人	1,468 (5事業、17講座)	H25	1,880	H26	1,700	H36
資料館、文化館入館者数		人	13,808 (3施設)	H25	13,577 (3施設)	H26	15,000	H36
史跡整備		遺跡	6	H25	6	H26	8	H36

3. 総合計画で掲げている施策方針(めざす姿)とめざす目標値

施策方針(めざす姿)	本市の歴史遺産や伝統文化等の保存・継承を図るとともに、市民や文化団体の自主的な文化・芸術活動を支援し、市民の誰もが身近に文化・芸術に親しみ、質の高い文化を創造できる環境づくりを進めます。																									
めざす目標値	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>計画作成時</th> <th>実績値(現状)</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>年度</td> <td>年度</td> <td>年度</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化財関連事業への参加者数(文化財行政)</td> <td>人</td> <td>1,468 H26</td> <td>1,880 H26</td> <td>1,700 H36</td> </tr> <tr> <td>資料館・文化館の入館者数</td> <td>人</td> <td>13,808 H26</td> <td>13,600 H26</td> <td>15,000 H36</td> </tr> <tr> <td>文化芸術事業の開催回数</td> <td>回</td> <td>70 H26</td> <td>58 H26</td> <td>100 H36</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	単位	計画作成時	実績値(現状)	目標値			年度	年度	年度	文化財関連事業への参加者数(文化財行政)	人	1,468 H26	1,880 H26	1,700 H36	資料館・文化館の入館者数	人	13,808 H26	13,600 H26	15,000 H36	文化芸術事業の開催回数	回	70 H26	58 H26	100 H36
指標名	単位	計画作成時	実績値(現状)	目標値																						
		年度	年度	年度																						
文化財関連事業への参加者数(文化財行政)	人	1,468 H26	1,880 H26	1,700 H36																						
資料館・文化館の入館者数	人	13,808 H26	13,600 H26	15,000 H36																						
文化芸術事業の開催回数	回	70 H26	58 H26	100 H36																						

4. 施策方針(めざす姿)に対する現状評価

CHECK

施策方針(めざす姿)に対する主な成果(アオカ)	施策方針(めざす姿)の達成に向けての課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 史跡整備に関して、網野銚子山古墳の用地取得を完了し、整備体制を整えることができた。</li> <li>○ 文化財セミナーの開催(全3回、延べ参加者240人)、京丹後史博士育成講座(全12講座、延べ受講者288人)に加え、平成26年度は、市政10周年記念の特別展や文化財公開を行い、市の歴史や文化財に対する市民の興味・関心を高めることができた。</li> <li>○ 文化活動団体を支援することによって、市民の芸術文化に触れる機会の提供及び地域文化の普及・振興を推進することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民俗資料の拠点施設である網野郷土資料館の老朽化が著しく、当該施設の資料の保存、展示対策が必要になってくることに加え、本市が有する多くの民俗資料や本市出身画家から寄贈された絵画等の美術品をより有効に公開活用していくため、学校再配置により閉校した施設を活用した展示施設の整備に向けた検討が必要。</li> <li>○ 文化活動団体の更なる自主運営化に向けた指導と文化活動団体の活動場所や成果を発表する場所の確保に向けた検討が必要。</li> </ul>

5. 施策の進捗状況の評価[施策方針(めざす姿)の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK

進捗状況区分	評価	理由
◎ 予定以上に進んでいる	○	史跡整備事業について、平成26年度までに用地買収を完了、平成27年度から整備に向けた事業導入、平成27年度に民俗資料施設等の統合についての基本計画を策定、平成30年度に完成予定のスケジュールで進めており、平成26年度に予定どおり用地取得を完了することができた。 また、文化活動団体による文化芸術事業の開催回数について、平成25年度は52回だったのが、平成26年度は58回と、若干向上した。 以上のことから、「予定どおり進んでいる」と判断する。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

6. 今後の施策展開と歳出抑制の考え方(平成28～30年度までの3か年の主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容	説明(特定助成金、補完・代替措置等)
施策展開の考え方	1	網野銚子山古墳の整備による史跡の適正な維持管理と有効活用	文化財整備補助金
	2	民俗資料や美術資料を併せた総合展示施設の統合整備(旧郷小学校展示施設整備)による資料等の有効活用	郷村断層に係る展示部分は国庫補助事業での検討
	3	丹後・東海地方のことばと文化に関して、未調査の中世近世以降についての両地方の関係を調査し、両地方の交流を促進する	
	4	市民の自主的な文化活動の促進(文化協会等の各文化活動団体の自主運営化の促進、活動場所や成果を発表する場所の確保に向けた検討)	
歳出抑制(歳入確保)の考え方			